

第1章 令和7年度事業の概要報告

【公益目的事業 1】

第1 消防思想普及啓発事業

1. 火災予防運動の推進

秋田県の委託を受け、1支部当たり上限10万円の事業費を交付し、各支部は防火作文コンクールや標語コンクール等を実施するとともに、リーフレットの配布等により啓発に努め、火災予防体制の強化を図った。

事業の実施状況

支部名	交付額(円)	事業の内容
鹿角	97,900	山林火災注意報・警報発令時、幟旗及びエアーカー看板(バルーン)を掲揚し火災予防の啓発活動を実施
大館北秋田	95,702	防火・防災作文コンクール 優良火災予防組合表彰
能代市山本郡	99,110	火災予防団体育成事業 (火災予防運動期間中、管内各所へ幟旗を掲示)
男鹿潟上南秋	100,000	「消防ふれあい広場」の開催を予定していたが熊対策で中止とし、準備した景品は庁舎見学の児童に配布した 湖東地区防火作文・標語コンクール 五城目町火災予防組合防火・防災作文コンクール
秋田市	100,000	火災予防啓発対策事業 (火災予防運動として消防庁舎に幟旗を掲示) 火災予防運動に伴うイベントは熊出没で中止
由利本荘にかほ	100,000	火災予防啓発事業 (消防関係行事で火災予防啓発グッズを配布)
大仙仙北美郷	100,000	中学生防火防災弁論大会
横手市	100,000	火災予防啓発事業 (マグネットシートを購入し車両側面に掲示)
湯沢市雄勝郡	100,000	火災予防啓蒙活動 (防火作文・標語コンテスト、防火チラシ全戸配布)
合計	892,712	

2. 殉職者慰霊に関する事業

(1) 秋田県殉職消防職・団員慰霊祭の執行

令和7年9月5日(金)、千秋公園において令和7年度(第98回)秋田県殉職消防職・団員慰霊祭を開催した。遺族16名、来賓として神部秋田県副知事、工藤秋田県議会議長、高橋秋田県議会総務企画委員長、秋田県警察本部 北條警務部長、陸上自衛隊第21普通科連隊 藤本副連隊長、菅野秋田海上保安部次長、木内秋田県消防学校長、協会役員など約50名が参列した。

令和6年7月、横手市で訓練中に殉職された横手市消防団 柴田忠広班長が新たに合祀され、合わせて48名の御霊を慰霊した。

(2) 全国消防殉職者慰霊祭への参列

令和7年9月11日(木)、ニッショーホール(東京都港区虎ノ門)で開催された第44回全国消防殉職者慰霊祭では、令和6年7月、横手市で訓練中に殉職された横手市消防団 柴田忠広班長が新たに合祀された。

本県ご遺族2名、新合祀関係者1名、協会役職員3名が参列し、御霊の安らかなご冥福を祈った。

【参列ご遺族】	潟上市	門 間 文 一
	秋田市	安 倍 久仁夫
【横手市消防本部】	副主査	近 佑 磨

3. 広報紙の発行とホームページの作成

火災予防のため、広報紙「消防秋田」を隔月(偶数月)1,100部発行し、市町村管内へ配布して無火災県民運動の推進と消防防災情報の提供に努めた。

また、ホームページに消防防災に関する情報提供や広報紙「消防秋田」を掲載し、情報発信に努めた。

【公益目的事業 2】

第2 地域消防防災力向上推進事業

1. 消防団員の教養研修

(1) 現地教養研修の実施

秋田県の委託を受け、消防団員の防火知識の習得と技術の向上を図るため、支部等が行う消防団員及び幹部の現地教養研修に対し研修費を交付するとともに、「守れ わがまち」や「消防団幹部実務必携」等のテキストを配布した。

研修の実施状況

研修名	対象者等	実施回数	受講者数
幹部教養研修	班長以上の幹部消防団員	17回	637名
普通教養研修	現任消防団員	13回	453名
基礎教養研修	新任消防団員	11回	428名
機関教養研修	機関員に任命されている消防団員	6回	338名
その他の教養研修	現任消防団員	15回	275名
合 計		62回	2,131名

(2) 秋田県消防大会の開催

令和7年7月12日（土）、大館市「ほくしか鹿鳴ホール」において、消防士気の高揚、消防施策の研究、消防知識の啓発及び消防関係者相互の連携強化を図るため、富樫総務副大臣、神部秋田県副知事、福原衆議院議員、緑川衆議院議員など多くの御来賓を迎え、消防職・団員約600名が参加し、第76回秋田県消防大会を開催した。

令和7年度消防功労者（優良事業所）表彰、第19回消防団員意見発表会（県北3支部）に続き、盛岡ターミナルビル株式会社 保安防災対策部 防災担当 次長（前 盛岡中央消防署長）中村義昭 氏を講師に迎え、「東日本大震災における消防隊の活動から ― 現場活動と安全管理・接遇対応 ― 」と題して講演を行った。

アトラクションでは、根子番楽保存会の皆さんによる、勇壮でリズムカルな武士舞いと優雅な古典舞いが披露された。

【消防功労者（優良事業所）表彰】

社会福祉法人 大館圏域ふくし会 （大館市）

三菱マテリアル電子化成株式会社 （秋田市）

【講 演】 「東日本大震災における消防隊の活動から

― 現場活動と安全管理・接遇対応 ― 」

盛岡ターミナルビル株式会社 保安防災対策部

防災担当 次長（前 盛岡中央消防署長）中村 義昭 氏

(3) 日本消防協会などが行う研修会等への参加経費の助成

①第26回全国女性消防操法大会指導員研修会

第26回全国女性消防操法大会の技術の習得と消防操法指導のため職員を派遣した。

日 時：令和7年6月26日（木）～27日（金）

場 所：東京臨海広域防災公園（そなエリア東京）

（東京都江東区有明）

出席者：秋田県消防学校 教務チーム チームリーダー 池田 敏英

②第15回女性消防団員教育

県内の女性消防団員の相互連携と技術の向上を図り、地域における消防団活動の充実強化を推進することを目的に、令和7年10月18日（土）から19日（日）まで秋田県消防学校で研修を実施し、4消防団から13名が受講した。

③第30回全国女性消防団員活性化長崎大会

全国の女性消防団員が一堂に集い、消防団活動について情報交換と交流を行うことにより、幅広い知識・視野の修得と高い使命感の醸成を図り、消防団活動の一層の活性化に資するため、長崎県長崎市で開催された「第30回全国女性消防団員活性化長崎大会」へ参加した女性消防団員2名に対し参加費の一部を助成した。

日 時：令和7年11月13日（木）

場 所：「出島メッセ長崎」（長崎県長崎市）

大会テーマ：『来んね！平和の街へ島々へ

～未来へ、長崎でつながる女性消防団～』

参集者：約2,500名

出席者：2名

秋田市消防団 黒崎 夏子

美郷町消防団 遠藤 美幸

④消防団員指導員研修

消防団員指導員を養成し消防団の充実強化を一層推進することを目的として、日本消防協会から委託された消防団員指導員研修を、令和7年12月13日（土）から14日（日）まで秋田県消防学校において実施し、17消防団から19名が受講した。

⑤第52回消防団幹部特別研修

消防団の指導者を養成し消防団の災害対応能力の向上と活性化を図るため、日本消防協会の研修に消防団幹部1名を派遣した。

日 時：令和8年1月13日（火）～16日（金）

場 所：日本消防会館 2階 大会議室（東京都港区虎ノ門）

出席者：由利本荘市消防団 団長 阿部一彦

⑥第25回消防団幹部候補中央特別研修

消防団の幹部候補として活躍が期待される消防団員に対し特別研修を実施し、将来の幹部を育成することを目的とした日本消防協会の研修に消防団員6名を派遣した。

【男性消防団員の部】

日 時：令和8年1月28日（水）～30日（金）

場 所：日本消防会館 2階 大会議室（東京都港区虎ノ門）

出席者：にかほ市消防団 部長 竹島 和矩

大館市消防団 団員 若松 雅俊

秋田市消防団 団員 長谷川元祿

大仙市消防団 団員 富岡 孝志

【女性消防団員の部】

日 時：令和8年2月18日（水）～20日（金）

場 所：日本消防会館 2階 大会議室（東京都港区虎ノ門）

出席者：秋田市消防団 班長 渡辺 有美

秋田市消防団 班長 鈴木のぞみ

2. 消防操法大会の開催

（1）秋田県消防操法大会

消防団員が消防機械器具の操作に習熟するとともに、旺盛な消防精神を涵養し消防活動の充実強化に資することを目的とし、令和7年8月23日（土）秋田県消防学校において、県内9支部の代表が参加して第62回秋田県消防操法大会を実施した。

【優 勝】 小型ポンプ操法の部 美郷町消防団 第2分団
ポンプ車操法の部 能代市消防団 能代第6分団
軽可搬ポンプ操法の部 大仙市女性消防隊

【優秀選手】 小型ポンプ操法の部

指揮者 秋田市消防団 河辺第3分団 加藤 光昭

指揮者 美郷町消防団 第2分団 佐藤 慎

1番員 美郷町消防団 第2分団 檜尾 一貴

2番員 三種町消防団 第5分団 大出 拓磨

2番員 秋田市消防団 河辺第3分団 佐々木光幸

2番員 小坂町消防団 第4分団 赤川 和也

3番員 三種町消防団 第5分団 信太 良行

3番員 美郷町消防団 第2分団 出茂 彰真

3番員 小坂町消防団 第4分団 亀田 稔

ポンプ車操法の部

指揮者 秋田市消防団 城東分団 藤井 瑛昌

1番員 能代市消防団 能代第6分団 大倉 俊文

2番員 能代市消防団 能代第6分団 齊藤 穂高

2番員	小坂町消防団	第4分団	福田 浩士
3番員	能代市消防団	能代第6分団	丹波 卓美
4番員	能代市消防団	能代第6分団	幸坂 義明
4番員	秋田市消防団	城東分団	石郷岡 進

軽可搬ポンプ操法の部

指揮者	大仙市女性消防隊	片岡由美子
指揮者	潟上市女性消防隊	佐々木郁実
1番員	大仙市女性消防隊	相馬 静華
1番員	潟上市女性消防隊	金澤 愛
2番員	大仙市女性消防隊	今野ひろみ
2番員	潟上市女性消防隊	大関永優美
3番員	大仙市女性消防隊	佐藤 久子
3番員	潟上市女性消防隊	青木 久美
4番員	大仙市女性消防隊	一色 順子
4番員	潟上市女性消防隊	安田さおり

(2) 地域消防操法大会への助成

地域消防団体（支部）が開催する消防操法大会へ70,000円を上限に助成した。

(3) 第26回全国女性消防操法大会への出場助成

令和7年10月28日（火）、神奈川県横浜市 横浜赤レンガ倉庫イベント広場で開催された第26回全国女性消防操法大会（軽可搬ポンプ操法）に本県代表として出場した大仙市女性消防隊に対し20万円を助成した。

大会では44消防隊が出場し熱戦が繰り上げられ、大仙市女性消防隊は日頃の訓練の成果を発揮し、敢闘賞（第20位）を受賞した。

3. 消防設備等の充実強化

(1) 消防車両の取りまとめ

日本消防協会が実施する共済事業等による車両の交付事業で、次の消防団に車両が交付された。

- ・鹿角市消防団 消防団防災学習・災害活動車Ⅱ（ワンボックス型） 1台

4. 消防団活動の活性化

(1) 全県消防団長研修会の開催

全県の消防団長が消防をめぐる諸問題について研究討議し、団員指導力などの資質の向上に努め、本県消防の発展に貢献することを目的として、令和7年10月17日（金）秋田市中通「パーティーギャラリー イヤタカ」において、消防団長、消防長及び市町村関係者など約50名が参加し、「令和7年度全県消防団長研修会」を開催した。

今回は熟議（ワールドカフェ）を実施し、団長・消防長が忌憚りの無い意見交換を行った。

●意見交換 「団員減少の現状、将来予測について」

進行：秋田県消防協会 副会長（由利本荘市消防団長） 阿部 一彦

(2) 消防団加入促進モデル事業

第1回打ち合せ会議

日 時：令和7年6月6日（金） 14時

場 所：秋田市 秋田拠点センター「アルヴェ」 4F 洋室C

議 題（1）消防団加入促進モデル事業スケジュール

（2）防災キャンプフェスにおける消防団の広報・PRの内容

（3）委員を対象としたスキルアップ研修の内容

「消防団活性化推進チーム」※リーダー複数制

リーダー	大館市消防団	分団長	畠山留美子
リーダー	八郎潟町消防団	分団長	小林 広樹
リーダー	秋田市消防団	班長	高橋 充秀
リーダー	秋田市消防団	班長	鈴木のぞみ
	鹿角市消防団	班長	藤田 明子
	由利本荘市消防団	団員	石川 雪子
	にかほ市消防団	団員	高橋加奈子
	大仙市消防団	団員	片岡由美子
	仙北市消防団	団員	辻 薫
	横手市消防団	団員	益子和加子
	羽後町消防団	団員	賢持久美子
	鹿角市消防団	団員	浅石 翼
	北秋田市消防団	団員	佐藤 歩
	藤里町消防団	団員	夏井 翔太
	由利本荘市消防団	団員	木内 大翔
	美郷町消防団	班長	高橋 準
	横手市消防団	団員	鈴木 勇太
	東成瀬村消防団	団員	林 浩之
	能代山本広域市町村圏組合能代消防署		
		消防士長	澤田石貴彦
	秋田市消防本部	消防士長	木村 亨正
	大曲仙北広域市町村圏組合消防本部		
		消防副士長	栗谷川大地
	「アドバイザー」（日本赤十字社 秋田県支部 指導員）		
	秋田市消防団	団員	渡辺 有美

第2回打ち合せ会議

日 時：令和7年8月7日（木） 14時

場 所：秋田市 秋田拠点センター「アルヴェ」4F 洋室C
議 題（１）防災キャンプフェスにおける消防団の広報・PRの内容
（２）委員を対象としたスキルアップ研修について
・惨事ストレス研修

第6回 2025 AKITA 防災キャンプフェスへの参加

日 時：令和7年9月27日（土）10時～28日（日）16時
場 所：秋田市 日本赤十字東北看護大学・介護福祉短期大学部
グラウンド及び構内
内 容：＼ワクワク／消防団体験！のブースを出展し、来場者に消防団の活動を理解してもらうとともに、消防団PR及び入団促進を行った。
ブースは終日賑わい大好評で、2日間で約3,600人余が来場した。
＼ワクワク／消防団体験！のとなりで、秋田市消防団が消防団員の勧誘ブースを設けて声かけをしたところ、6名が興味を持ち、うち4名から入団申込みがあり活動は大成功した。

（3）女性消防団ネットワーク会議 開催準備委員 並びに 若手消防団員活性化推進チーム 合同会議

①第1回打ち合せ会議

日 時：令和7年6月6日（金）14時
場 所：秋田市 秋田拠点センター「アルヴェ」4F 洋室C
議 題（１）消防団加入促進モデル事業スケジュール
（２）防災キャンプフェスにおける消防団の広報・PRの内容
（３）委員を対象としたスキルアップ研修の内容

②第2回打ち合せ会議

日 時：令和7年8月7日（木）14時
場 所：秋田市 秋田拠点センター「アルヴェ」4F 洋室C
議 題（１）防災キャンプフェスにおける消防団の広報・PRの内容
（２）委員を対象としたスキルアップ研修について
・惨事ストレス研修

スキルアップ研修

日 時：令和7年12月4日（木）13時～16時30分
場 所：秋田市 秋田拠点センター「アルヴェ」2F 多目的ホール
内 容：第1部：消防団員の惨事ストレス対策（講義）
講師：筑波大学 名誉教授 松井 豊 氏
第2部：消防団員の惨事ストレス対策（傾聴の実習）
講師：筑波大学 名誉教授 松井 豊 氏
NPO 法人日本消防ピアカウンセラー協会

副理事長 幾田 雅明 氏

実技指導：秋田市消防本部 主席主査 武藤 学 様

実技補助：仙北市消防団 部長 西宮 三春 様

主に「消防団活性化推進チーム」のメンバー等を対象とした惨事ストレス研修に、12消防団・2消防本部から28名が参加し、傾聴の行い方を実践しながら学んだ。

【その他の事業 1】

第3 消防職団員福利厚生事業

1. 表彰に関する事業

(1) 秋田県消防協会長表彰

令和7年7月から8月にかけて各支部で開催した消防操法大会において、優秀な成績を収めた19消防団を表彰した。

また、表彰規程に基づき令和8年1月1日付けで次の表彰を授与した。

勤続章	478名	(消防団員421名 消防職員57名)
功労章	42名	(消防団員 38名 消防職員 4名)
消防団員家族表彰	2家族	(6名)

(2) 日本消防協会長表彰

令和7年9月5日(金)に「イヤタカ」で開催した第2回理事会において、各支部から内申のあった第78回日本消防協会定例表彰の候補者および団体について審査を行い日本消防協会に上申したところ、次のとおり決定し令和8年3月6日付けで表彰された。

特別功労章	秋田県消防協会 理事 鹿角市消防団 団長 内田清隆
優良消防団(表彰旗)	小坂町消防団
優良消防団(竿頭綬)	大潟村消防団 秋田市消防団 仙北市消防団
功績章	17名 (消防団員 17名 消防職員 1名)
精績章	41名 (消防団員 38名 消防職員 3名)
勤続章	375名 (消防団員293名 消防職員82名)
優良女性消防隊(表彰旗)	大仙市女性消防隊
永年勤続職員	1名

令和8年3月6日(金)にニッショーホールで開催された第78回日本消防協会定例表彰式に参列されない方々については、3月24日(火)に秋田県庁第二庁舎 8階大会議室で開催した令和7年度秋田県消防功労者表彰式において伝達し、うち勤続章は各支部長に伝達を依頼した。

2. 日本消防協会等が行う福祉共済事業

(1) 消防団員等福祉共済事業

説明会の開催や会議でのPRなどによって、この制度への加入を促進するとともに、共済金等を申請・交付した。

【加入団体】25消防団、消防協会

【加入人数】13,128人(途中加入含む。前年度加入人数13,684人)

【共済掛金総額】39,336,750円

【共済支払金】弔慰金(1件)23,000,000円(公務災害)

弔慰救済金(1件)5,000,000円(公務災害)

遺族援護金(27件)26,862,000円

生活援護金 (2件)	2, 000, 000円
障害見舞金 (2件)	480, 000円
入院見舞金 (122件)	5, 086, 500円
計 (155件)	62, 428, 500円

(2) 婦人消防隊員等福祉共済事業

説明会の開催や会議での PR などによって、この制度への加入促進を図った。

【加入団体】 1 婦人防火クラブ連合委員会

【加入人数】 42 人 (途中加入含む。前年度加入人数 59 人)

【共済掛金総額】 33, 600 円

【共済支払金】 弔慰金 (0件)	0円
入院見舞金 (0件)	0円
障害見舞金 (0件)	0円
計 (0件)	0円

(3) 消防個人年金事業

説明会の開催や会議での PR などによって、この制度への加入促進を図った。

加入者数 170 人 (令和 8 年 3 月 31 日)

(前年同期 加入者数 192 人)

(4) 火災共済事業

説明会の開催や会議での PR などによって、この制度への加入を促進するとともに、罹災者に対し共済金を申請・交付した。

【加入団体】 15 消防団、1 消防本部、消防協会

【加入人数】 5, 571 人 (短縮加入含む。前年度加入人数 5, 629 人)

【共済掛金総額】 6, 721, 800 円

【共済支払金】 火災共済金 (0件)	0円
風水雪害等共済金 (1件)	357, 188円
計 (1件)	357, 188円

3. 消防活動の促進に関する事業

(1) 消防団活動用資器材の配布

日本消防協会の補助金によって、各消防団が要望する健康器具等資器材を配付した。

配布先	事業費 (円)	資器材等
大館市消防団	74,800	コードレス ミストファン 2 個
秋田市消防団	143,000	ポータブルワイヤレスアンプ、ハンドマイク スピーカースタンド、オーディオケーブル 拡声器マイク型スピーカー 2 個

由利本荘市消防団	265,000	体力錬成トレーニング器具
にかほ市消防団	143,000	特定小型トランシーバー 10 個
大仙市消防団	29,200	ホイールクーラー
横手市消防団	268,400	ワンタッチオールアルミ 60 秒テント 名入れ
湯沢市消防団	253,000	イージーアップテントアルミ (3.0×6.0) 文字入れ
合 計	1,176,400	

【その他の事業 2】

第4 会員のために行う消防互助会事業

会員相互の共存共栄及び親睦融和を図るとともに、消防士気の高揚を図ることを目的とし実施している消防互助会では、該当する加入者に見舞金・祝い金等を贈呈した。

【加入団体】 25消防団、11消防本部

【加入人数】 14,859人（前年度加入人数15,394人）

【掛金総額】 4,457,700円

1. 罹災見舞金贈呈事業

住家全焼・全壊	(0件)	0円
住家半焼・半壊	(2件)	80,000円
非住家又は家財焼失・損壊	(2件)	50,000円
計	(4件)	130,000円

2. 弔慰・傷痍見舞金贈呈事業

弔慰見舞金（公務）	(1件)	50,000円
弔慰見舞金	(35件)	350,000円
傷痍見舞金	(0件)	0円
計	(36件)	400,000円

3. 結婚祝い金贈呈事業

結婚祝い金	(71件)	710,000円
-------	--------	----------

合計 (111件) 1,240,000円

内訳

消防団員 (74件)	870,000円
消防職員 (37件)	370,000円

【管 理 事 業】

第5 会議の開催

1. 正副会長会議 令和7年4月3日(木) 秋田県消防協会 事務局

(正副会長4名出席)

協議事項

- (3) 職員給与の改定について (令和6年度 第3回理事会 保留議案)
- (8) 事務局の執行体制、業務の見直しについて (令和6年度 第3回理事会 保留議案)

2. 会計監査 令和7年4月16日(水) 秋田県消防協会 事務局

(監事2名出席)

- 1. 事業報告等の監査
- 2. 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査

3. 正副会長会議 令和7年5月8日(木) にぎわい交流館 AU

(正副会長4名出席)

協議事項

- (3) 職員給与の改定について (令和6年度 第3回理事会 保留議案)
- (8) 事務局の執行体制、業務の見直しについて (令和6年度 第3回理事会 保留議案)

4. 第1回理事会 令和7年5月8日(木) 「イヤタカ」

(理事9名、監事3名出席)

承認事項

- (1) 令和6年度事業の概要報告
- (2) 令和6年度会計決算承認
- (3) 監査報告
- (4) 役員等の候補者の推薦
- (5) 事務局の執行体制、業務の見直しについて (令和6年度 第3回理事会 保留議案)
- (6) 職員給与の改定について (令和6年度 第3回理事会 保留議案)
- (7) 第62回秋田県消防操法大会について

その他

- (1) 各種共済制度
 - ・ 消防団員等福祉共済
 - ・ 消防個人年金
 - ・ 火災共済
 - ・ 女性防火クラブ員等福祉共済
- (2) 東北地区消防連絡協議会の提出議題
- (3) その他

5. 正副会長会議 令和7年5月8日(木) 「イヤタカ」

(正副会長4名出席)

第2章 役員の異動

職名	就任 年月日	退任辞任 年月日	所属等	階級等	氏名
理事		R7.5.21	前 秋田県総務部 総合防災課 消防保安室	室長	高橋 公康
		R7.5.21	前 上阿仁村消防団	団長	武石 聡
		R7.5.21	前 秋田市消防本部	消防長	渡辺 邦博
		R7.5.21	前 湯沢市消防団	団長	佐藤 孝吉
		R7.5.21	前 大曲仙北広域市町村圏組合消防本部	消防長	佐々木伸吾
	R7.5.21		秋田県総務部 総合防災課 消防保安室	室長	佐々木直人
	R7.5.21		大館市消防団	団長	武田 博康
	R7.5.21		湯沢市消防団	団長	近野 仁
	R7.5.21		秋田市消防本部	消防長	堀井 正人
	R7.5.21		大曲仙北広域市町村圏組合消防本部	消防長	小笠原伸一
		R7.10.1	秋田市消防団 (団長退任 6/2)	団長	倉田 芳浩
	R7.10.1		秋田市消防団 (団長就任 8/15)	団長	鈴木 重浩
監事		R7.5.21	北秋田市消防団	団長	長岐 邦雄
		R7.5.21	井川町消防団	団長	三浦 公德
		R7.5.21	東成瀬村消防団	団長	鈴木 修
	R7.5.21		北秋田市消防団	団長	長岐 邦雄
	R7.5.21		五城目町消防団	団長	千葉與右エ門
	R7.5.21		羽後町消防団	団長	池田 茂英

※ 法務局登記年月日